

機械設備定期点検(1)

点検月 令和 元年 12 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	
		No.1原水ポンプ	本体付着物除去	年			-	空洗タイマー設定値(分)	月	○
			潤滑油交換	年			-	逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			外観	年			-	空気弁動作確認	月	○
			プロペラ確認	年			-	洗浄工程確認	月	○
			キャブタイヤケーブル絶縁	年			-	逆洗タイマー設定値(分)	月	○
	外観		年	-		空気弁動作確認	月	○		
	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	
		潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-	
		外観	年	-			外観	年	-	
		プロペラ確認	年	-			プロペラ確認	年	-	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		外観	年	-			外観	年	-	
	揚水計量槽	汚泥等の堆積	月	○		消毒槽	浮遊物除去	6	-	
	生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去			年	○	浮遊物除去	6
プロペラ確認				年	○		フリクトスイッチ動作確認	6	-	
第一沈殿池		掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○		No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
			浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-
第一汚泥ピット		返送汚泥余剰汚泥ポンプ	グリス補充	6	○			外観	年	-
			本体付着物除去	年	-			プロペラ確認	年	-
			潤滑油交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			外観	年	-			本体付着物除去	年	-
硝化槽		1槽	散気状態	月	○		No.2処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-
			散気状態	月	○			外観	年	-
			散気状態	月	○			プロペラ確認	年	-
			散気状態	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			散気状態	月	○			外観	年	-
			散気状態	月	○			本体付着物除去	年	-
脱窒素槽		1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-	
	オイル交換(業者)		年	-	外観		年	-		
	水中攪拌機攪拌状況		月	○	プロペラ確認		年	-		
再曝気槽	循環ポンプ	オイル交換(業者)	年	-	1-2放流水移送ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		水中攪拌機攪拌状況	月	○			本体付着物除去	年	-	
		オイル交換(業者)	年	-			潤滑油交換	年	-	
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	散気状態	月		○	2-1放流水移送ポンプ	外観	年	-
			本体付着物除去	年		-		プロペラ確認	年	-
			潤滑油交換	年		-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
	脱気槽	攪拌機	外観	年	-	2-2放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-
			プロペラ確認	年	-			潤滑油交換	年	-
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			外観	年	-
混和槽	攪拌機	プロペラ確認	年	○	3-1放流水移送ポンプ		プロペラ確認	年	-	
		回転部スケール除去	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		散気状態	月	○			本体付着物除去	年	-	
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	○		3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-	
		プロペラ確認	年	○			外観	年	-	
		回転部スケール除去	年	○			プロペラ確認	年	-	
第二沈殿槽	掻寄機	プロペラ確認	年	○	4-1放流水移送ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		トラフの損傷、越流状況	月	○			本体付着物除去	年	-	
		浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-	
高度処理設備	中和槽	攪拌機	グリス補充	6		○	4-2放流水移送ポンプ	外観	年	-
			回転部スケール除去	年		○		プロペラ確認	年	-
			プロペラ確認	年		○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	-	処理水貯留槽		本体付着物除去	年	-
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-			潤滑油交換	年	-
			本体付着物除去	年	-			外観	年	-
ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-	プロペラ確認		年	-		
		外観	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
		プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考 *12/20 第2pH調整槽、混和槽、中和槽攪拌機用V-ベルト交換(A-45 3本/台)
 *12/27 ブロワ類及び空気圧縮機潤滑油交換

機械設備定期点検(2)

点検月 令和 元年 12 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸込フィルタ清掃	年	-	
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-	
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	-	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
			No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年			-	潤滑油交換	年	-
			No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年			-	外観	年	-
			No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年			-	プロペラ確認	年	-
		塩化第二鉄	No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			潤滑油交換	年	-	浮遊物除去	6	-			
			潤滑油交換	年	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
潤滑油交換			年	-	潤滑油交換			年	-		
潤滑油交換	年	-	外観	年	-						
潤滑油交換	年	-	プロペラ確認	年	-						
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	-				
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	-				
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	浮遊物除去	6	-				
ブロウ設備	No.1 曝気ブロウ	温度	3	○	床排水	床排水ポンプ	本体付着物除去	6	-		
		安全弁動作	3	○			潤滑油交換	年	-		
		各接合部締付	3	○			外観	年	-		
		Vベルト張り状態	3	○			プロペラ確認	年	-		
		ベアリンググリス交換	6	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		ギヤオイル交換	6	○			浮遊物除去	6	-		
		Vベルト交換	年	-		雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-	
		圧力計交換	年	-				潤滑油交換	年	-	
		吸込フィルタ清掃	年	-				外観	年	-	
		温度	3	○				プロペラ確認	年	-	
		安全弁動作	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		各接合部締付	3	○				浮遊物除去	6	-	
	No.2 曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-		
		ベアリンググリス交換	6	○			潤滑油交換	年	-		
		ギヤオイル交換	6	○			外観	年	-		
		Vベルト交換	年	-			プロペラ確認	年	-		
		圧力計交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		吸込フィルタ清掃	年	-			槽内点検	月	○		
		No.3 曝気ブロウ	温度	3	○	フレッシュャー		警報の有無	月	○	
			安全弁動作	3	○			清掃	年	-	
			各接合部締付	3	○			PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月
			Vベルト張り状態	3	○	KCL確認、補充	月			○	
			ベアリンググリス交換	6	○	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)		月	7.75-7.85	
			ギヤオイル交換	6	○		KCL確認、補充		月	○	
	Vベルト交換		年	-	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月		6.45-6.55		
	圧力計交換		年	-		KCL確認、補充	月		○		
	吸込フィルタ清掃		年	-	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
	原水槽攪拌ブロウ		安全弁動作	3		○	KCL確認、補充	月	○		
			Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○			
			ギヤオイル交換	3	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85		
ベアリンググリス交換		6	○	KCL確認、補充	月		○				
Vベルト交換		年	-	電極の清掃及び校正	月	○					
フィルタエレメント交換		年	-								
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	○								
	Vベルト張り状態	3	○								
	ギヤオイル交換	3	○								
	ベアリンググリス交換	6	○								
	Vベルト交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								
空洗ブロウ	安全弁動作	3	○								
	Vベルト張り状態	3	○								
	ベアリンググリス交換	年	○								
	ギヤオイル交換	年	○								
	Vベルト交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 令和 元年 12 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6	149.1	158.1	155.1	○
		電圧値(V) : 200V	6	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6	138.7	147.5	148.8	○
		電圧値(V) : 200V	6	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6	146.4	153.9	153.4	○
		電圧値(V) : 200V	6	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6	2.98	2.98	3.00	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*-2	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.56	3.46	3.21	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	6	3.68	3.38	3.96	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については「定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは、0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 令和 元年 12 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6	0.45	0.45	0.46	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6	2.67	2.59	2.67	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6	2.49	2.53	2.69	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6	0.88	0.87	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6	0.87	0.88	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6	2.62	2.63	2.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6	0.95	0.97	0.99	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6	0.96	0.98	0.97	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.68	3.76	3.75	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6	4.63	4.62	4.75	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水* -1 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回はR相∞MΩ、S相∞MΩ、T相∞MΩとなっております。
*-2 床排水ポンプ電流値はR相3.56A S相3.46 T相3.21Aです。(但し、仮設の床排水ポンプ(定格電流値:3.7A))